

# 審判技術の向上目的に

## NST杯中学ソフトテニス

NST杯「習志野市中学校ソフトテニス審判研修大会」が3月3日、実習テニスコートで開かれた。

中学1年生を対象に行われ、習志野市ソフトテニス連盟(NST)が主催した。1年生がこれまでの練習の成果を発揮する機会として設けられ、技術レベルだけでなく、審判技術の向上が目的とされた。

研修会での審判講習とともに、NST杯として、全員参加型のブロックごとのリーグ戦とトーナメント



各部の優勝ペア  
(大会資料・写真提供=習志野市ソフトテニス連盟)

戦が行われ、試合経験も培われた。

上位入賞ペアは次の通り。

- ▽男子1部
  - ①菅原・宮坂(二中) ②中島・藤井(二中) ③川野・河合(一中) ④平山・岩船(五中)
- ▽男子2部
  - ①赤瀬川・町田(一中) ②長江・角田(五中) ③中山・島崎(五中)
- ▽女子1部
  - ①澁川・小塩(五中) ②江頭・夏目(二中) ③大金・大屋(三中) ④時崎・小林(六中)
- ▽女子2部
  - ①山下・平良(三中) ②吉岡・佐藤(三中) ③安田・金井(二中) ④山崎・佐藤(四中)
- ▽女子3位
  - ①高橋・淡路(三中) ②中村・松本(四中) ③久保・植村(四中) ④渡辺・佐々木(六中)

# 男子東邦中・女子一中ベスト8

## 習志野市オープン中学生卓球大会

第42回習志野市オープン中学生卓球大会が2月25日、東部体育館ほかで開かれた。

県内外から強豪校が参加。男子36チーム、女子24チームによる予選リーグと各リーグの1位と2位による決勝トーナメントが団体戦で行われた。

男子決勝トーナメントには習志野勢では五中、六中、東邦中のAチーム、Bチームが進出した。東邦中Bは準々決勝で優勝した東京都市大学付属中に敗れ、ベスト8となった。



男子ベスト8の東邦中B



女子ベスト8の一中

女子は習志野からは一中が決勝トーナメントに勝ち進んだ。準々決勝戦で優勝した野栄中と対戦し、ベスト8となった。

上位チームの結果は次の通り。

【男子】①東京都市大学付属中(東京) ②根木内中(松戸市) ③芝山中(船橋市) ④柏五中(柏市)

【女子】①野栄中(匝瑳市) ②おおたかの森中(流山市) ③宮内中(川崎市) ④常盤平中(松戸市)

# ソフトテニスミックス大会

## 1部から6部で対戦



各部の優勝ペア

第24回習志野市ソフトテニスミックス大会が2月17日、秋津テニスコートで開かれた。

対戦は1部から6部にわかれて行われた。

大会結果は次の通り。

▽1部 ①榎田・篠原(浦安会/市川) ②樋口・軽部(一般)

▽2部 ①荒木・蔵本(おはよう) ②亀谷・瀬川(市原ドリム)

▽3部 ①山口・森口(浦安木曜/習志野) ②小形・金澤(習志野/浦安会)

▽4部 ①板橋・佐藤(白井/花見川) ②丹沢・並木(山梨/習志野)

▽5部 ①福島・越智(野田東部) ②藤ノ木・深谷(佐倉)

▽6部 ①岡・竹内(市原ファミリ/花見川) ②片岸・川村(中台)

# インディペンデンス連覇

## 習志野・八千代親善ソフトボール大会



優勝のインディペンデンス  
(資料・写真提供=習志野市ソフトボール協会)

第13回習志野・八千代親善ソフトボール大会が3月3日、八千代市総合運動公園多目的広場で開かれた。

両市から8チームが参加し、トーナメント戦が行われ、インディペンデンスが昨年に続き優勝を果たした。インディペンデンスは1回戦で藤崎オールスターズ、準決勝で秋津モーニングスに勝利。決勝戦では京葉クラブ壮年を6-4で破った。

大会結果は次の通り。

①インディペンデンス ②京葉クラブ壮年 ③秋津モーニングス ④FRIENDS

# JOCジュニアオリンピックカップ

## 第20回都道府県対抗全日本中学生女子ソフトボール大会

### 習志野市から4選手が出場



千葉県選抜に選ばれた4選手  
(資料・写真提供=市内出場選手保護者)

JOCジュニアオリンピックカップ第20回都道府県対抗全日本中学生女子ソフトボール大会が3月28日から30日まで、岐阜県揖斐川町ほかで開かれた。

全国の都道府県代表と開催地3チームの48チームが競う大会には、習志野市から千葉県選抜に選ばれた第三中学校の村山果歩選手、小野塚彩夏選手、三橋恭選手、第五中学校の山谷虹湖選手が出場した。4選手は県内の中学校ソフトボール部とクラブチームに所属する女子中学生の中から、1

次選考から3次選考までの難関を突破して代表選手18名の中に選ばれた。

大会初日、千葉は2回戦から登場し、岩手県選抜と対戦。2点先取し、3回表に同点とされるが、その回裏に2点を追加。4-3で勝利した。2日目の3回戦の対戦相手は長崎県選抜。千葉は4回裏に1点先取。長崎は6回表に同点とする。試合は7回を終わって1-1で延長戦へ。タイブレークの8回表、長崎は1点。千葉は無得点で敗れ、ベスト16となった。

# 袖ヶ浦ソフトリーグ戦開幕

## 内藤会長「活気あふれる熱戦を期待」

第46回習志野市袖ヶ浦ソフトボール連盟リーグ戦の開幕式が3月24日に催された。

開幕式では、前年度レギュラーリーグ優勝のFRIENDS、シニアリーグ優勝のEASTから優勝旗と優勝杯が返還され、伊藤寛前会長からFRIENDSの内藤好文新会長に引き継がれた。

内藤会長は「この伝統ある袖ヶ浦リーグの会長を務め、みなさんともいいたいリーグ戦にしていきたい」と宣言した。

第1節の結果は次の通り。



選手宣誓の中前選手

WEST 9-3 EAST  
習志野 9-3 オールスターズ  
FRIENDS 12-6 オール袖ヶ浦  
NDS 9-1 ダンディ  
リングラフ

# 習志野ソフトボール実技講習会

習志野市ソフトボール協会主催の令和5年度「実技講習会」が令和5年12月3日、第一カッター球場で開かれた。習志野市スポーツ振興協会の共催。

市内外の中学生を中心に小学生らも参加し、習志野高校ソフトボール部の齊間香織監督と部員から投球、守備、打撃の実技指導を受けた。高校生たちはシートノックできききびとした動きを披露。小中学生たちは「ゴロの捕球など基本動作が教えられ、ポジション別に手ほどきを受けた。

今年度はソフトボールの裾野を広げるため、幼児保育園児にも対象が広がられた。子ども用のバットを元気に振った園児たちは「楽しかった」と話していた。

閉講式で齊間監督は「ソフトボールはやればやっただけ上手くなります。覚えてくれたことを一つでも二つでも練習でやってくれたらいい。継続してやるのが大事です。目標を持って積み重ねていけば成果は出てきます。がんばって下さい」と励ました。